

外郭団体ミッション遂行評価票

【令和5年度取組結果】

団体名	北九州高速鉄道 株式会社
-----	--------------

所管課	都市戦略局 都市交通政策課
-----	---------------

団体に対するミッション
公共交通機関として重要な役割を担う北九州モノレールの安全・正確・快適な管理運営を行うとともに、経営を安定化させる。

行財政改革大綱における見直し内容
沿線の少子高齢化等の進展による利用者数の減少や車両等大規模設備の更新など、今後も厳しい経営状況が見込まれるため、応分の受益者負担等も含め、中長期の経営計画を策定し、それに基づき、経営の安定化を図る。

ミッションに基づく中期計画

3~5年後に目指す状態	令和元年度策定の「北九州モノレール中期経営計画（R2~R6）」を着実に実行し、次期中期経営計画に繋げて安定した経営基盤の強化を図る。
-------------	--

主な成果指標	年度ごとの目標及び実績（太枠は最終目標年度）							
	R1	R2	R3	R4	R5		R6	R7
	実績	実績	実績	実績	目標	実績	目標	目標
運転事故の件数	0件	1件	0件	0件	0件	0件	0件	
経常黒字化への取組み (償却前利益の確保)	662 百万円	253 百万円	504 百万円	665 百万円	314 百万円	629 百万円	321 百万円	
	【参考】 (経常利益の確保)	4 百万円	△347 百万円	428 百万円	552 百万円	195 百万円	509 百万円	190 百万円
輸送人員（人/日）	33,883人	24,389人	27,904人	30,911人	30,782人	33,092人	32,835人	

ミッションの遂行状況の評価（令和5年度）

団体における評価	当期は、引き続き保安設備等の更新や教育訓練を計画的に実施し、安全・正確・快適な運行に努めた。また、輸送人員のコロナ前水準までの早期回復を目標として、各教育機関及び沿線事業体等と連携を図るとともに各種イベント等を実施し、増客・増収施策に取り組んだ。併せて、業務の効率化等のコスト削減に努めた。結果、経常損益及び当期純損益ともに大幅な利益を計上した。	市の評価	輸送人員は、ほぼコロナ禍直前の利用状況にまで回復し、収益確保やお客さまサービスの向上に取り組んだ結果、決算では前期に引き続き大幅な利益を計上することができている。「公共交通一日無料デー」は公共交通の役割や可能性について広く市民への意識づけに繋がる取組みとなり、また「地球の歩き方」の表紙では、モノレールが北九州市を象徴する大切なシンボルで、市民にとっても我がまちの誇りとして再認識して頂ける大きなトピックとなった。
今後の課題及び見直し内容（案）		団体への改善指導内容（案）	

その他～「行財政改革大綱における見直し内容」の取組み状況

見直しの分類	特に経営状況を注視する団体
令和元年度策定の「北九州モノレール中期経営計画（R2~R6年度）」に基づき、乗車人員並びに収入増施策として、地域との連携に積極的に取り組むとともに、種々のコスト削減に努めた。	

ミッションに基づく具体的取組み（令和5年度）

目的（目指す状態）					活動計画（どうやって目的を達成するか）						
1	公共交通機関として重要な役割を担う北九州モノレールの安全・正確・快適な管理運営を維持する。				①安全運行の維持、向上を図るため、保安設備等更新を着実に実施する。 ②安全、安定輸送の確保、向上のため、各種教育、訓練を着実に実施する。						
	成果指標	R3年度実績	R4年度実績	R5年度目標	R5年度実績	活動指標		R3年度実績	R4年度実績	R5年度目標	R5年度実績
	運転事故の件数	0件	0件	0件	0件	① 計画の実施率（設備更新計画）	100%	100%	設備更新計画は見直しが必要なため現在策定中		
					② 研修の実施率（回数）	100%	100%	100%	100%		
2	「北九州モノレール中期5ヵ年計画」に基づく経営基盤の強化				営業収益の増加につながる取組を実施						
	成果指標	R3年度実績	R4年度実績	R5年度目標	R5年度実績	活動指標		R3年度実績	R4年度実績	R5年度目標	R5年度実績
	償却前利益の確保	504百万円	665百万円	314百万円	629百万円	① 増収促進策	西鉄バスとの連携(モノレール満喫マップの制作)	沿線居住マップの制作及びモノレール情報発信サポの開設等	各事業体との連携したイベント等の実施	各種イベントの実施及び企画切符の発売等	
3	「北九州モノレール中期5ヵ年計画」に基づく輸送人員の確保				お客様満足度の向上につながる取組を実施						
	成果指標	R3年度実績	R4年度実績	R5年度目標	R5年度実績	活動指標		R3年度実績	R4年度実績	R5年度目標	R5年度実績
	輸送人員（人/日）	27,904人	30,911人	30,782人	33,092人	① 利用促進策	沿線事業体・学校との連携、各種イベントの実施	沿線事業体・学校との連携によるエキマチ化の取組み及び各種イベントの実施	各教育機関との連携したエキマチ化、沿線活性化の取組み	各教育機関及び各事業体との連携による沿線活性化の実施	